

ART DOCUMENT 2021

造形作家 占部史人は、廃材や捨てられたものすべてに魂が宿るという考えから、拾い集めた素材をアート作品化し、新たな命を吹き込んで、再び世に送り出す活動を続けています。メインとなる最新作では、宇宙空間に漂う星々に見立てた宙ぶりの縄文土器やガラス製の矢じりが、時空を超えても変わらぬものの象徴として表現され、壮大な古代へのロマンを感じさせてくれます。森の中には、ブリキ板で作ったトラックやショベルカーなど、ユニークな展示をします。金津創作の森でしか実現できない心癒される占部ワールドをぜひご体感ください。



占部史人展 ガンジス河の砂の数ほどの孤独 "Solitude" Just like Sand from the Ganges River

12月12日(日) まで開催中 *月曜休館

10:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30)
会 場／金津創作の森美術館アートコア、野外
観覧料／一般 600 円 (400 円)、65 歳以上・障がい者 300 円
高校生以下・障がい者の介護者 (当該障がい者 1 人につき 1 人)
無料 ※ () 内は 20 人以上の団体料金

入場予約制 日時指定の予約制となっています。招待券など無料入場者も、当館 ホームページからご予約ください。

関連企画

学芸員トーク

担当学芸員による作品ガイド
日時 / 11 月 20 日 (土)、28 日 (日)、12 月 4 日 (土)、12 日 (日)
14:00 ~ 14:30
定員 / 10 人 (先着順) ※要観覧券
※美術館アートコア受け付けに集合



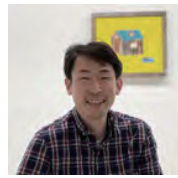
《箱の生活》2021



《浮寝の旅》2018 © Osamu Nakamura

占部 史人 うらべ ふみと 造形作家

1984 年愛知県西尾市生まれ。愛知県立芸術大学博士後期課程修了。2013 年ジャルジャ・ビエンナーレ優秀作品賞受賞。2014 年個展「7 つの夜の海」愛知県美術館。2018 年水と土の芸術祭 (新潟市) に参加。現在、静岡大学教育学部地域創造学環講師。



第 38 回 FUKUI サムホール美術展 in 金津創作の森

日時: 11 月 27 日 (土) ~ 12 月 12 日 (日) ※月曜休館
10:00 ~ 17:00 (最終入場 16:30)
会場: 美術館アートコア ミュージアム-2
◆ 深まりゆく秋の風景とともに創造性あふれる
絵画をお楽しみください。

観覧無料

新型コロナウイルス感染症に関する対応について

- 発熱や咳など、風邪の症状が見られる人および、体調の優れない人はご来館をお控えください。
- マスクの着用による咳エチケットや手洗い、消毒液による感染防止対策に、ご協力をお願いします。

- 月曜休館 (祝日の場合開館、翌平日休館)
- (公財) 金津創作の森財団 事務局 TEL.73-7800 <http://sosaku.jp/>
- アンビション (レストラン & 森の結婚式) 問合せ アンビション TEL. 73-4141



チャレンジを続けることが大事

◆ 10 月 26 日 (火) 市役所



上野幸恵さんが「Mrs of the year 2021」の石川富山大会でグランプリを獲得しました。このコンテストは「愛と感謝にあふれたカッコいい女性になろう」をテーマに審査を行うものです。上野さんはそこで「福井のママがもっと自由に自分らしく一歩を踏み出せる道をつくり、光を照らしていきたい」とスピーチされたそうです。上野さんは、東京で開催される全国大会に出場します。

市内郵便局との連携協定

◆ 10 月 29 日 (金) 市役所



市内にある全ての郵便局と包括的連携協定を締結しました。この協定は、市民生活の安全・安心や地域経済の活性化に関することなど、人や物を有効に活用することで市の活性化やサービスの向上につながります。今後、市が抱える課題を解決するための具体的な施策について検討していきます。

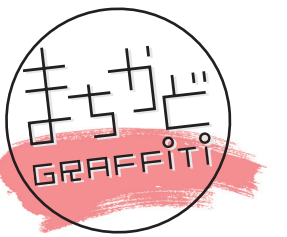
ご寄付ありがとうございます

◆市役所

10 月 11 日 (月)、JA 福井県から交通安全に関する備品として、ステンレス製のカーブミラー 6 台を寄付していただきました。
10 月 19 日 (火)、公益社団法人坂井法人会からあわら市と坂井市内の小中学校に生理用品を寄付していただきました。
10 月 22 日 (金)、明治安田生命保険相互会社から子育て支援に役立ててもらいたいと、寄付金をいただきました。温かいご支援心から感謝します。

まちかど graffiti では、広報係が取材した“あわらの話題”をお届けします！

※ 新型コロナウイルス感染症防止対策を行った上で、取材しています。



明るい未来のため、要望活動

◆ 10 月 7 日 (木) 県庁



佐々木市長は笹岡県議会議員、山田市議会議長とともに杉本県知事のもとを訪れ「水道用水の責任引受水量制度の見直しについて」「北陸新幹線の整備に伴うまちづくりの推進について」「DX の推進について」などの 8 項目について要望しました。

地元食材でおもてなし

◆ 10 月 26 日 (火) JA 福井県芦原支店



坂井あわらアグリカルチャースマイルクラブとあわら温泉芦原親会が共同開発した「福地鶏の炊き込みご飯」のお披露目会が行われました。これは、地域のおいしい食材で坂井市やあわら市を訪れる皆さんをおもてなしして、笑顔にしたいとの思いが込められています。



- 1 JA 福井県の小寺専務理事と佐々木市長
- 2 坂井法人会女性部会の 國京部会長と甲斐教育長
- 3 明治安田生命保険相互会社 福井支社の山本支社長と佐々木市長